



# 松山女子高同窓会報

埼玉県立松山女子高等学校 〒355-0026 埼玉県東松山市和泉町2番22号



昭和30年当時  
正門からの風景

## 2025年 松山女子高校は 創立100周年を迎えます!



現在の松女  
ロータリー付近

### 埼玉県立松山女子高等学校校歌

作詩 浅野光良  
作曲 高木東六

1. 富士の高嶺 望む丘よ  
青垣秩父 はるかに見はるかす  
いみじき場よ わが学び舎よ  
ああ われら われら乙女ぞ  
若き力を 今ぞそそぎて  
天分伸ばし 知性を高め  
真理究めむ いぎ いぎ 共に
2. みどり匂ふ 松の里よ  
箭弓の杜辺 きよらに規模広く  
開けし場よ わが学び舎よ  
ああ われら われら乙女ぞ  
若き血潮を 今ぞたぎらし  
身魂鍛へ 技術を練りて  
道を究めむ いぎ いぎ 共に
3. 都幾の流れ 時じくによ  
松のみどりの うるはしとことばに  
栄ゆく場よ わが学び舎よ  
ああ われら われら乙女ぞ  
若き生命を 今ぞかたむけ  
情操磨き 婦徳を修め  
法を究めむ いぎ いぎ 共に

(昭和二十七年四月制定)

# 「創立百周年に向かつて」

会長 坂本 祐子



会員の皆様、同窓会報第二号をお届けします。今回も母校にご協力いただき、さらに新しいメンバーの参加を得て無事に発行することができました。これからの皆様に楽しみながら読んでいただける会報作りに励みたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、松山女子高校は二〇二五年に創立百周年を迎えます。昨年二月には、学校・PTA・後援会・同窓会の代表が集まり、第一回事業相談

会が開催されました。校長先生から百周年に向けての大きな計画の説明があり、共通の認識をもって進むことが確認されました。そして、それを受ける形で同窓会独自の準備委員会を昨年五月に開催致しました。(詳しくは次ページをご覧ください。) 本年五月に第二回の委員会を開催する予定ですが、その内容・経過については七月の総会の折に説明させていただきます。現在までに百周年を迎えた県立高



# 「今なお凛として輝く永遠の松女生へ」 松女百年の価値を受け継ぐ現役生へ

校長 榎本 克哉

同窓会の皆様には日頃より本校の教育活動に対するご理解のもと多大なるご支援をいただいております。ことを心より感謝申し上げます。 さて、早速ですが松女の近況をお知らせします。

部活動では、音楽部が4年連続全国大会で金賞を受賞し、名実ともに日本一の音楽部へ。そして、書道部、箏曲部、文芸部が全国大会に出場。運動部では、陸上部と空手道部が関東大会に出場。空手道部は形、組手ともに団体での出場を果たし、陸上部はハンマー投げでインターハイに

も出場しました。 学校行事も大きな盛り上がり。女祭では、「アメリカンポップ」をテーマに「凛としてアメリカン」に輝く「松女生が、今回も門外不出の「松女ダンス」で一つに。体育祭では、大勢の来場者に全力パフォーマンスで松女流おもてなし。松女生の本気度はさすが。体育祭委員長の最後に見せた涙は、松女生として最も記憶に残る体育祭となった証でした。 また、学校としては地域へのSSR活動(School Social Responsibility)に積極的に取り組んでいきます。SSR

校は十六校で、この中には六校の女子高校が含まれます。近年、男女共生という考え方から他県の女子高校も減少する傾向にあります。松女で三年間を過ごされた皆様であればお分かりいただけますように、女子高には女子高ならではの特色・長所があり、その存在意義は決して否定されるものではありません。けれどそれを良しとして入学を希望する人たちがいなければ、存続は危ういものとなります。母校が百周年、さらにはその先に進むために、私たち同窓会にもできることがあるはず。そうしたこと踏まえながら、百周年に向けての取り組みを考えたいと思います。会員の皆様にも貴重なご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

活動とは、学校がその教育資源を還元する観点から教育活動を通じて、ボランティアに社会に貢献する活動のことです。異校種交流やスリッダーマーチといった各種イベントや地域交流にボランティア行事等々、地域のランドマークとして一段と輝きを放っています。

さて、同窓会の皆様、松女の近況いかがでしたか。限られた紙面で全てを紹介しきれないのが残念です。凛とした空気に包まれる品格ある校風と身だしなみ、礼儀、思いやり、優しさ、謙虚さに象徴される松女生の高い自律性は、松女百年の価値です。こうした先輩方から脈々と受け継がれた松女百年の価値を宝物として、「さすが」と呼ばれる松女であり続けるよう、これからも成長進化を続けてまいります。

## 平成二九・三十年度

## 同窓会役員名簿

役職 / 氏名 / (卒業年)

### 顧問

- 榎本 克哉 校長 (昭和四八年)
- 及川三栄子前校長 (昭和四八年)
- 富岡 英子前会長 (昭和三六年)

### 理事

- 清水 敦子前副会長 (昭和三六年)
- 野村千代子前副会長 (昭和三九年)

### 会長

- 坂本 祐子 (昭和四八年)

### 副会長

- 菊池 初江 (昭和四四年)
- 會川 淳子 (昭和四八年)
- 岡野美智子 (昭和四八年)
- 松崎恵美子 (昭和四九年)
- 飯島かおる (昭和五四年)

### 監事

- 柴生田トモエ (昭和四七年)
- 福田 清江 (昭和四七年)

### 支部長

- 柳下万里子(東松山東・昭和三九年)
- 長嶋 民江(西・昭和四一年)
- 新井千恵子(南・昭和四十年)
- 田中喜代子(北・昭和三三年)
- 森田 常子(唐子・昭和四一年)
- 田口 京子(高坂・昭和四八年)
- 松本 昌子(大岡・昭和四九年)
- 新井よし子(野本・昭和四三年)
- 森田久美子(熊谷大里・昭和四二年)
- 杉田 茂実(熊谷・昭和四七年)
- 田幡えい子(滑川宮前・昭和五十年)
- 賛田 玲子(福田・昭和四八年)
- 植田 春子(嵐山 北・昭和四八年)

- 松本 理絵(嵐山 北・平成 五年)
- 木村 信子(菅谷・昭和四八年)
- 福島 直子(南・昭和三九年)
- 安藤富美子(小川・昭和三八年)
- 清水 敦子(八和田・前出)
- 石沢八千代(吉見 東・昭和四四年)
- 新井 和子(西・昭和四八年)
- 片山あき子(南・昭和四二年)
- 山崎はるみ(北・昭和四二年)
- 石川 瑞枝(川島中山・昭和三七年)
- 山口 艶子(小見野・昭和四七年)
- 小島 和江(三保谷・昭和四八年)
- 福島 鏡子(出丸・昭和四九年)
- 飯島 弘子(伊草・昭和四六年)
- 友光はつ枝(八ッ保・昭和四七年)
- 三宅裕美子(坂戸・昭和四五年)
- 根本 淑子(勝呂・昭和四八年)
- 内田みどり(入西・昭和五一年)
- 小久保芳子(大家・昭和四七年)
- 高野 信子(越生・昭和四五年)
- 赤岩 政枝(玉川・昭和四八年)
- 児玉 千春(ときがわ・昭和五五年)
- 高山 和枝(鳩山・昭和四十年)
- 伊藤 早苗(鶴ヶ島・昭和四五年)
- 坂本 茂子(川越 東・昭和四五年)
- 岸野 素子(東・昭和四五年)
- 久保田悦子(西・昭和四八年)
- 富岡 宏子(南・昭和四五年)
- 井上 深雪(北・昭和三九年)
- 吉川 昌江(中央・昭和四八年)
- 小川 益世(霞ヶ関・昭和五十年)
- 谷澤 良子(富士見・昭和四二年)

※寄居地区の支部長は現在依頼中です。

### 幹事

- 高須 美子 (松女渉外部)
- 清水 真澄 (同)

# 定期総会報告

平成二十九年定期総会が七月二日に開催されました。内容としては①二十七年・二十八年の事業報告・決算報告 ②二十九年・三十年度の事業計画案・予算案 ③役員選出・委嘱 ④母校創立百周年に向けての取り組み ⑤入会費・永年会費の値上げが議題に上り、慎重な審議を経て承認されました。

この内、④「百周年に向けて」では準備委員会を立ち上げること、役員会がこれを兼ねることの承認をいただきました。また⑤「会費の値上げ」の理由としては、会報発行やホームページの開設、母校への支援の強化等の事業の拡充に伴う支出が増加したこと、百周年に向けての活動資金の確保があげられます。審議の結果、現行の五千円が、三十年入学生より八千円に変更になる案が承認されました。

議事終了後のアトラクションとして、卒業生初の母校校長を務められた及川三栄子さんによるフラメンコの披露がありました。初めにフラメンコの歴史についての紹介、そして実演と続いたわけですが、及川さんのフラメンコ

に寄せる思いの熱量に参加者一同が圧倒され、かつ魅了されて充実した時間を過ごすことができました。



# 百周年準備委員会報告

第一回準備委員会が平成三十年五月二十一日に開催されました。

初めに、学校主催の事業相談会の報告として、百周年に向けての事業の見直しについての説明がなされ、次に、同窓会としての取り組みについての話し合いが行われました。

その中で、八十周年(校旗贈呈)九十周年(活動資金援助)を参考に母校のこれからの支援する取り組みを継続して考えていくことを確認しました。第二回は本年五月を予定しています。

また、準備委員会は二〇二三年に実行委員会に移行する予定です。その際には新たなメンバーを募集する予定であります。ご協力いただける方の参加を切にお願い申し上げます。

# 会員名簿発行

同窓会活動の礎となる会員名簿が一昨年十二月に発行されました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



# 事業報告

## 平成27年度

- 平成27年
- 4月27日 役員会・会計監査・総会準備会
  - 6月7日 定期総会 出席者90名  
講演 小原敏彦氏  
「人見絹江の25年の生涯」
  - 10月31日 創立90周年記念式典
- 平成28年
- 3月11日 平成27年度卒業生同窓会入会式  
319名が新会員となり記念品として卒業証書ケースを贈呈
- 入学式・卒業式に役員参加
  - 生徒会活動補助費を支出
  - 全国大会出場生徒へ激励費を支出 延べ80人

## 平成28年度

- 平成28年
- 5月30日 役員会・臨時総会準備
  - 6月18日 松女祭に参加
  - 7月10日 臨時総会
- 平成29年
- 3月1日 同窓会報第1号発行
  - 3月13日 平成28年度卒業生同窓会入会式  
318名が新会員となり記念品として卒業証書ケースを贈呈
  - 3月16日 同窓会名簿作成のための調査開始  
同窓会報発送
- 入学式・卒業式に役員参加
  - 生徒会活動補助費を支出
  - 全国大会出場生徒へ激励費を支出 延べ140人

# 同窓会収支決算書

## 平成27年度

1 収入の部		
項目	決算額(円)	備考
会費	1,595,000	319名×5,000円(入会金含む)
繰越金	10,639,385	
雑収入	1,421	預金利子
合計	12,235,806	
2 支出の部		
項目	決算額(円)	備考
会議費(役員会)	43,858	通信費・資料代・郵送代等
〃(総会)	560	通信費
〃(〃)	211,400	会場費、接待費
〃(〃)	60,000	講師 小原敏彦氏へ謝礼
〃(〃)	23,976	退任役員記念品
生徒会活動補助	1,045,000	年間補助、全国大会出場生徒激励費
卒業記念品	107,970	証書ケース
慶弔費	0	
学校主催事業関連費	1,500,000	創立90周年事業費
その他	0	
合計	2,992,764	
3 差引残高		
収入総額(円)	12,235,806	支出総額(円)
		2,992,764
		残 額(円)
		9,243,042

次年度へ繰越し

## 平成28年度

1 収入の部		
項目	決算額(円)	備考
会費	1,590,000	318名×5,000円(入会金含む)
繰越金	9,243,042	
雑収入	82	預金利子
合計	10,833,124	
2 支出の部		
項目	決算額(円)	備考
会議費(役員会)	257,174	事務費含む(パソコン・プリンター購入)
〃(総会)	3,094	通信費
〃(〃)	103,487	会場費、接待費、事務費
〃(〃)	9,720	旧地区理事記念品
同窓会会報印刷代	293,792	名簿発行賛助金より40万
生徒会活動補助	1,620,000	年間補助、全国大会出場生徒激励費
卒業記念品	107,770	証書ケース
慶弔費	100,000	熊本地震災義援金
学校主催事業関連費	71,116	海外体験学習助成、文化祭参加費用
合計	2,566,153	
3 差引残高		
収入総額(円)	10,833,124	支出総額(円)
		2,566,153
		残 額(円)
		8,266,971

次年度へ繰越し

# ホームページを開設しました

アドレス <https://matsunomi-kai.net>

松女同窓会「松の実会」では、会員の皆様への情報源として、ホームページ(HP)を開設致しました。皆様からのイベント情報等が届き次第、随時更新しています。

今回はまだご覧になっていない方たちに、HPから抜粋してお届け致します。(※掲載の行事は全て終了しております) 詳細につきましては、HPにアクセスして頂ければ幸いです。

## イベント紹介のページから

### 昭和51年度卒業生 大集合!! 同窓会を開催しました

2018年5月21日

幹事：奥泉響子さん 鈴木小夜子さん

HPには開催までの幹事さんのご苦労や、42年ぶりの再会が楽しく綴られています。これから同窓会を企画する幹事さん、参考になさってはいかがでしょうか？

昭和51年卒松山女子高同窓会



### 松女祭参加

2018年6月23・24日

3度目の文化祭参加となりました。同窓会ブースは、同窓生には懐かしい響き「保健室」の隣りです。受付は各支部が時間交代で担当しています。



お知らせ

### 書業60年記念 池田映川書展開催

書道家・池田公代さん(昭和37年卒)

2018年6月17日



### 平成29年度 総会開催

2018年7月2日

於：紫雲閣(東松山市)

総会は通常隔年で開催し、例年100人を超える会員が参加しています。

松女関係者のアトラクションも好評です。



お  
ね  
が  
い

ホームページ掲載の記事を募集しています。

～会員から会員へ届けたい～

※告知 ※各支部の活動状況 ※100周年に向けてご意見ご希望  
また、活躍する同窓生もご紹介下さい。自薦・推薦、個人・団体問いません。

【連絡先】

同窓会専用電話

090-3406-0251(坂本まで)



## 第1回 同窓生を訪ねて

# 溝井喜久子さんを訪ねて

(昭和28年卒 東松山市在住)

溝井喜久子さんは昭和9年7月生まれの83歳。

フォロワー数8万人を超える「スーパー コンピューターおばあちゃん」として各種メディアで紹介され、著書も出されています。

温かい笑顔で出迎えて下さった大先輩から、貴重なお話を聞かせて頂きました。  
(全文はHPで)

### 高校在校時の様子

～高校に入学したのは、昭和25年です。～

公立高校の試験科目は国語・数学・理科・社会の4科目でした。二クラスが普通科、二クラスが家庭科の四クラスで、もともと実科女学校として発足した学校でしたから、その流れがありました。

校長は浅野光良先生で、在学中に校歌と制服ができました。制服は家庭科の先生が見本を3種(セーラー・シャネルスーツ・ブレザー)作られ、生徒会の役員が投票して決めました。

セーラー服は多数の票を獲得したので、今でも街で見かけると思い出深いものです。



### 現在の生活

～テレビ、新聞、雑誌等の取材を受けることが多いです。～

ツイッターで中学生から90歳の方と多くのやり取りができるのが、はりあい、元気の元です。

64歳からPCを始めて今、機器は13台あります。説明書を読むより、先ず使ってみるのが良いです。

### 松女生に望むこと

～今は学生だから、先ずは勉強です。～

でも、何でもやりたい事を思い切りやれば良いと思います。こうなる事を予測してやるのではなく、自分の意志でやる。それが大切です。私もツイッターは楽しいからやっています。

何をやったら良いのか分からない高校生がいても仕方ないですが、親の「そんなことやって何になるの」という言葉はいけません。

### 100周年に向けて

～すごい伝統です。～

長い年月の中で色々な人が色々な分野で活躍していると思います。それが分かるような情報を共有できると良いです。それがあって私達同窓生も元気になります。同窓会でHPを開設すると、それを同窓生に知らせる必要があります。会員が書き込める場所を作らないと意味がないです。

同窓生が知らせたいことが有るかも知れませんが、そうした情報を共有する事が大切です。

### 著書紹介



何がいいかなんて終わって見ないと分かりません。

(角川マガジズ発行)



キクコさんのつぶやき  
83歳の私がツイッターで伝えたいこと

(ユサブル発行)

# 部活動紹介

## Club Activities

今号より、現在の松女をお伝えするコーナーとして“シリーズ部活動”を掲載していきます。

今回は、初の試みということで段取りが遅くなってしまい期限の迫る中、取材を快く受け入れてくださった8つの部を紹介します。次号以降の掲載も楽しみに！

### サッカー部



夕陽に映える赤いユニフォーム姿。一瞬ここが松女の校庭であることを忘れそうになりました。ボールを追う姿はひたむきで格好いいけれど、『集合！』の声が集まってくれた部員たちはやっぱり女子高生。笑い出したら止まりません。

一年生は先輩に勉強のことも相談するという仲の良さ。県大会ベスト8を目指し、力戦奮闘！ がんばれ松女サッカー部！！

### 演劇部



個性豊かな5人の部員たちが週6日、体育館のステージの上で活動しています。比企・小川周辺の5校で実施する冬の大会と、松山市民活動センターで開催される春の大会を目標に励む毎日です。演目は笑いあり、涙ありのヒューマンドラマが多いそう。本番が近づくのと各々が苦悩にもがく日も増えるけれど、演じきった後の爽快感・達成感に『演劇はやめられない！』と。4月下旬に行われる春の大会は一般の方も入場できるので、『ぜひ一度観覧にお越しください。お待ちしております。』

### 放送部



活動日は週3日ですが、部のモットーは【発声、滑舌練習は毎日すべし！】全国大会出場を目標に、部員13名で努力を重ねています。映像制作に興味があつて入部した人、声のコンプレックスを克服したくて入部した人など思いはさまざま。『放送部を一言で表すと…？』『おおむね平和です。(笑)』と部長さん。たしかに全体の空気が穏やかで、平和そのものの放送部でした。

### 地学部



地学部の部室があるのは、今も昔も変わらぬ北校舎3階。現在部員は11名。科学展での入賞を目指し、週2回活動中。長期休業中の楽しみは、校内外で行う天体観測合宿。

『空気の澄んだ夜にはたくさん流星を観ることができて幸せな気持ちになります。』とキラキラした笑顔で教えてくれます。『松女祭では万華鏡作りとプラネタリウムを行っていただきます。ぜひ遊びにいらしてください。』

## ソフトテニス部

【粉骨碎身】「群軽折軸」を掲げ、団体でインターハイ出場が目標のソフトテニス部。週7日、休みなく白球を追いかけています。陽に焼けた肌、明るく響く笑い声。健康そのものの若さは、じける16名の部員たち。インタビュー中、顧問の先生は『何か面白いこと言つて。面白いことやつて。』とけしかけてくださいました。最後まで面白いこと（？）は披露されず（笑）。和やかな雰囲気から練習に戻ると、真剣な眼差しに一変する素早さに感動を覚えました。余談ですが、ソフトテニス部は歴代の顧問の先生方を招いて、4年に一度ソフトテニス部OG会を開催しているとのこと。大先輩から最近卒業したばかりの若いOGまで揃う会はすでに数十年続いているそうですよ。



## 陶芸部

他校にはあまりないという陶芸部。活動は週1回水曜のみ。『水曜以外の放課後は何をしてお過ごしているの?』と問いかけると『ひたすら各科目のワークや課題をこなしています。』と返ってきました。日々の勉強に週1回の活動は、とても良い気分転換になっているようです。松女祭では七宝焼きの色付け体験ができた。部員たちの作ったお茶碗や器を販売しています。ぜひ松女祭に足を運んで、オンラインワンのお茶碗に出逢ってみてはいかがでしょう。



## 空手道部

練習場所は体育館のとなりにある格技場。【志操堅固】をモットーに28名で日々練習に励んでいます。目標は関東大会出場。毎朝6時半から練習なので、早起きにも挑戦中。特に冬の朝の寒さは厳しく手足のかじかむ中、裸足で頑張っています。白い道着に身を包みきびきびと行動する姿は、凛々しく輝いて見えました。礼に始まり礼に終わる空手道部。格技場の入口に並べてあった上履きも学年別にきれいに揃えてあり、清々しくこちらの背筋がピンと伸びる取材になりました。



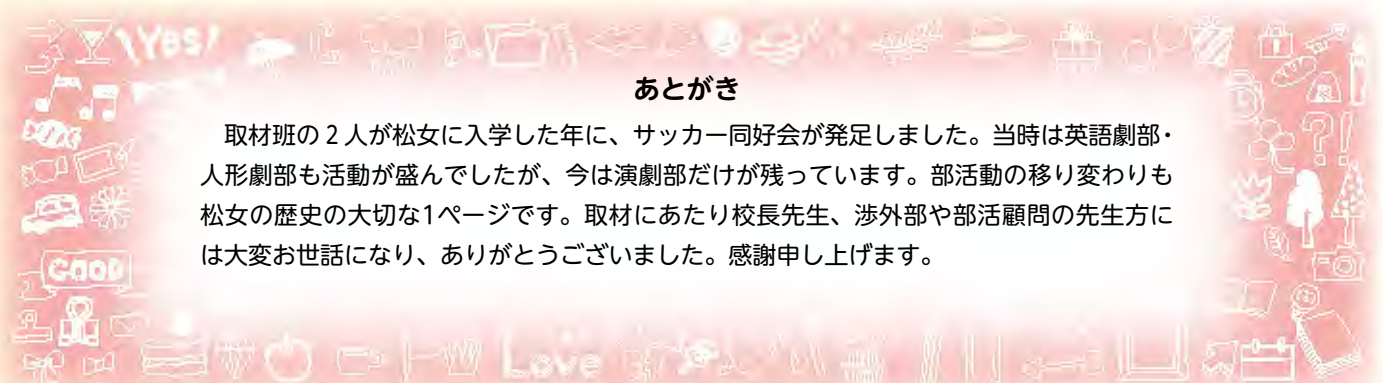
## 箏曲部

取材に伺った日の前日に、埼玉県の邦楽祭で演奏を披露してきた箏曲部。31団体の中で見事《教育委員会教育長賞》を受賞。今年の7月27〜28日に佐賀県で行われる全国大会への出場が決まりました。部のモットーは、【高山流水】部員全員が入部してからお箏を始めたそうですが、外部講師の先生のもと練習を重ねて勝ち取った栄冠です。全国大会への意気込みを聞くと、『埼玉県の代表にふさわしい演奏を目指したいです。』と答えてくれました。部の目の下の悩みは使用できるお箏の数が少ないこと。一面何十万円もする高価なもののため、演奏の度に講師の先生にお借りして対応しているそうです。お家で眠っているお箏がありましたら、がんばる後輩たちの力になってあげてください。（提供いただける方は同窓会までご一報ください。）



## あとがき

取材班の2人が松女に入学した年に、サッカー同好会が発足しました。当時は英語劇部・人形劇部も活動が盛んでしたが、今は演劇部だけが残っています。部活動の移り変わりも松女の歴史の大切な1ページです。取材にあたり校長先生、渉外部や部活顧問の先生方には大変お世話になり、ありがとうございました。感謝申し上げます。



# 4年制大学合格実績 (過去3年間の主な実績)

大学	27年	28年	29年
お茶の水女子大		1	
埼玉大	3	2	1
群馬大	2	1	
東京芸術大	1		
宇都宮大		1	
群馬県立女子大		1	
埼玉県立大	2	3	2
都留文科大	1	1	
長岡造形大	1		
麻布大	1		
亜細亜大	1	3	
跡見学園女子大	4	9	15
浦和大			1
大阪体育大		1	
桜美林大			1
大妻女子大	3	4	1
学習院女子大	3	3	1
学習院大	3	2	2
神奈川大			1
川村学園大			1
関東学院大	1		
神田外語大		1	
北里大	1	2	
共栄大		1	
共立女子大	3	2	4
杏林大	3	2	1
国立音楽大		1	
工学院大	2		
國學院大	2	4	1
国王館大	1	2	3
駒沢女子大		2	1
駒沢大	7	5	2
埼玉医科大	2	6	2
埼玉工業大	2	2	2
産業能率大	1	2	1
実践女子大	9	3	2
十文字学園女子大	37	27	30
淑徳大	1		3
順天堂大		1	1
王武大	1	1	1

大学	27年	28年	29年
白百合女子大		1	
白梅学園大			1
城西国際大	1		
城西大	14	9	13
尚美学園大	1	1	
昭和女子大	8	14	5
女子栄養大	2	2	4
女子美術大	1		
駿河台大	1	1	1
聖学院大			3
成蹊大	1	1	1
成城大	2	4	1
清泉女子大	3		1
聖徳大	1	1	1
西武文理大	3	3	1
専修大		1	2
杉野服飾大		1	
大正大	3	5	1
大東文化大	17	17	20
高崎健康福祉大		1	
高千穂大		2	
拓殖大	1		1
多摩美術大	2		2
津田塾大	1	1	1
帝京大	1	3	6
帝京科学大		3	
帝京平成大	1	4	5
東海大	4		1
東京医療保健大	2	1	
東京家政学院大	1		
東京家政大	28	23	12
東京経済大	2	2	2
東京工科大	2	2	
東京国際大	5	7	10
東京慈恵会医科大	1		
東京女子大		1	
東京女子体育大		1	1
東京成徳大		2	
東京聖栄大	3	1	
東京造形大	1		1

大学	27年	28年	29年
東京電機大	4		1
東京農業大	1		
東京福祉大		1	
東京理科大			1
同志社大		1	
東都医療大	4	2	3
東洋大	15	14	9
獨協大	2	1	3
東洋学園大	1		
二松学舎大	8	1	4
日本工業大	2		1
日本女子大	4	3	1
日本女子体育大	2		1
日本社会事業大	1		
日本大	4	7	4
日本医療科学大	11	9	4
日本薬科大			2
人間総合科学大	1		2
フェリス学院大			2
文化学園大	2	4	1
文京学院大	18	18	18
文教大	5	6	3
法政大	2	4	4
武蔵大	2	5	4
武蔵野音楽大		1	
武蔵野大	2	2	3
武蔵野美術大	1		
明海大		1	
明治学院大			1
明治大			2
明星大	1	3	4
目白大	12	5	3
立教大	2	2	
立正大	5	3	8
流通経済大	2		
了徳寺大	1	2	
和洋女子大	1	2	
その他の大学	1	2	

## 松女祭に参加しました

第69回松女祭が平成30年6月23日(土)24(日)に開催されました。テーマ「アメリカンポップ」にちなんだ衣装に身を包み、クラスや部活ごとに工夫を凝らし、凜とした生徒たちがいきいきと活動していました。

同窓会(松の実会)も三度目の参加となりましたが、多数の同窓生が立ち寄ってくださいました。**今年の松女祭は6月22日(土)23日(日)に開催の予定です。**ご友人と誘い合わせての久しぶりの母校訪問はいかがでしょう。ぜひ多くの皆様のご来場をお待ちしています。



## 2019年度 総会のご案内

同窓会総会を下記の日程で開催致します。

**日時** 7月21日(日) 午後1時受付

**場所** 紫雲閣  
東松山市箭弓町2-5-14  
0493(23)5151

### アトラクション

松山女子高等学校音楽部  
第71回全日本合唱コンクール全国大会  
金賞並びに長野県教育委員会賞(全国3位)

## 連絡先

同窓会長 **坂本祐子**(昭和48年卒) 同窓会専用携帯電話 **090-3406-0251**

表紙題字  
飯島かおる

**編集委員**  
坂本 祐子 菊池 初江  
松崎恵美子 會川 淳子  
岡野美智子 飯島かおる  
安藤 奈々 飯島 弘子  
加藤 陽子 小島 和江  
八木原悦子

春寒のみぎり、会員の皆様のご健勝を心から祈念いたします。

## 編集後記

平成二十九年三月の同窓会報第一号発行より、二年が経ちました。先輩方がしっかりと築いて来られた同窓会の伝統を継承しつつ、遅々たる歩みながら同窓会活動を進めてきた月日でした。総会、理事会、松女祭参加を通じて多くの同窓生との出会いや触れ合いがあり、その都度幸せな思いに浸ることが出来ました。少人数で始めた会報作りも、積極的に協力してくださる仲間が増え、またホームページが作れる、機器に強い仲間も加わりました。会報第二号発行に当たり、不十分な点が多くあると思います。ご意見ご感想などお寄せください。更にご一緒に活動してくださる方を募集しております。